

はなわ

2026

4

令和8年4月1日
No.749



大好きな
お父さんとお母さんに
感謝を伝えました

笹原幼稚園 修了証書授与式（関連記事20頁）

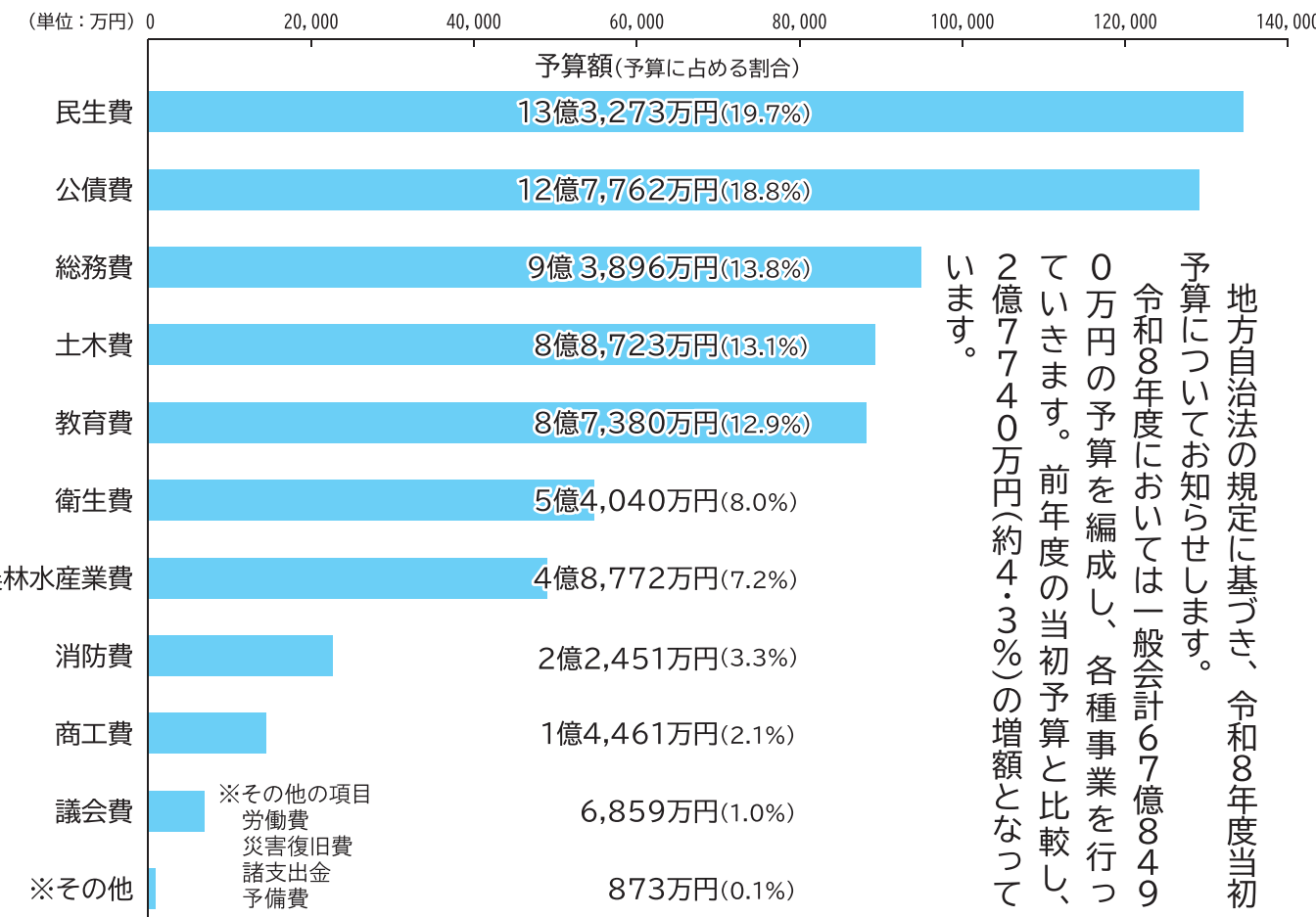
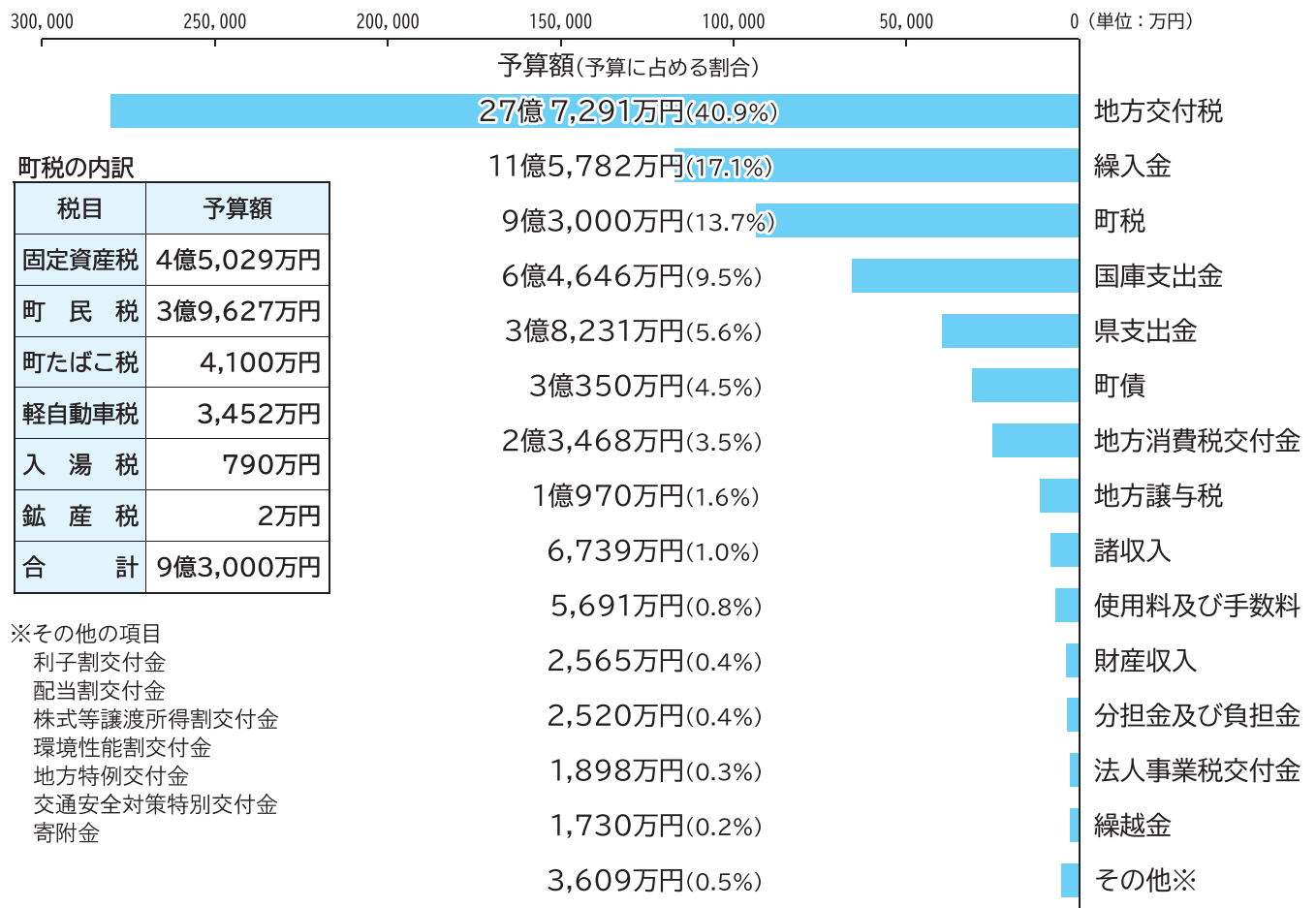


令和8年度一般会計当初予算総額

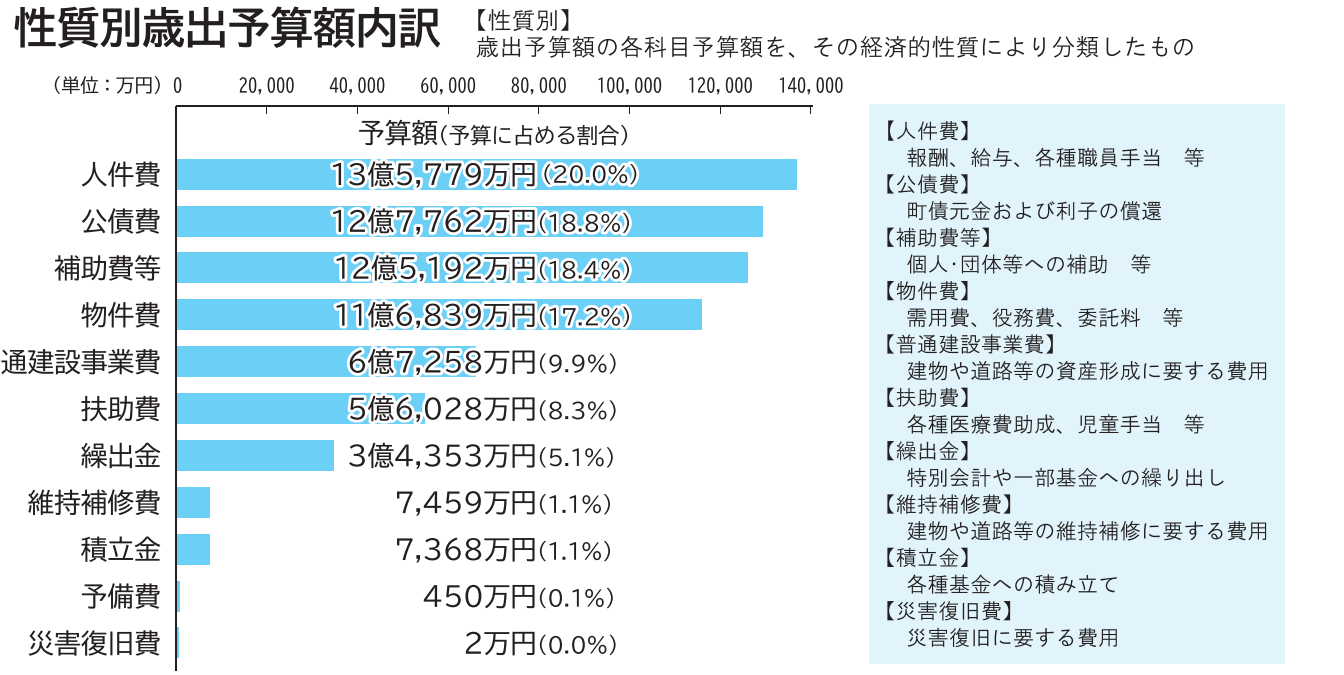
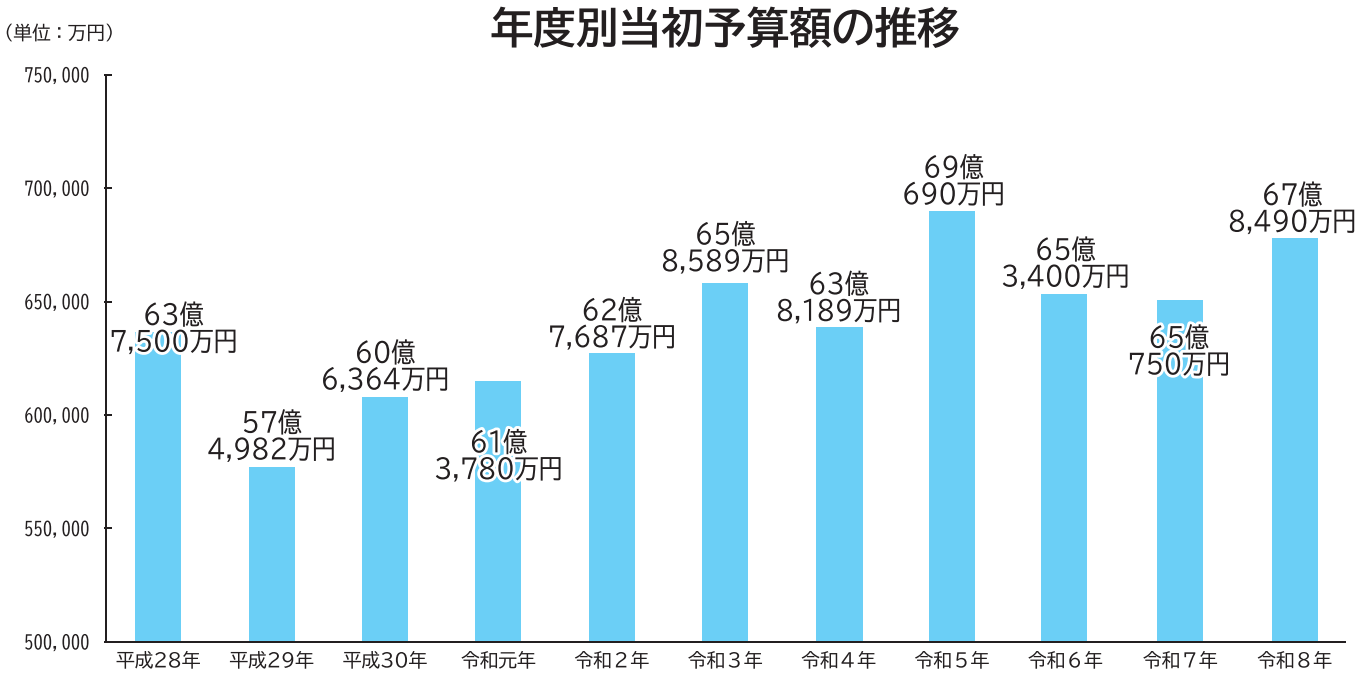
67億8,490万円

歳入(収入)予算額 67億8,490万円

歳出(支出)予算額 67億8,490万円



地方自治法の規定に基づき、令和8年度当初予算についてお知らせします。
令和8年度においては一般会計67億8490万円の予算を編成し、各種事業を行っていきます。前年度の当初予算と比較し、2億7740万円(約4.3%)の増額となっています。



【人件費】報酬、給与、各種職員手当等
【公債費】町債元金および利子の償還
【補助費等】個人・団体等への補助等
【物件費】需用費、役務費、委託料等
【普通建設事業費】建物や道路等の資産形成に要する費用
【扶助費】各種医療費助成、児童手当等
【繰出金】特別会計や一部基金への繰り出し
【維持補修費】建物や道路等の維持補修に要する費用
【積立金】各種基金への積み立て
【災害復旧費】災害復旧に要する費用

特別会計

■国民健康保険特別会計

歳入(収入)		項目	予算額	歳出(支出)		項目	予算額
歳入(収入)		県支出金	6億3,319万円	歳出(支出)		保険給付費	6億3,395万円
		国民健康保険税	1億6,927万円			国民健康保険事業費納付金	2億509万円
		繰入金	9,388万円			総務費	4,377万円
		国庫支出金	440万円			保健事業費	1,285万円
		その他	176万円			その他	684万円
		計	9億250万円			計	9億250万円

■介護保険特別会計

歳入(収入)		項目	予算額	歳出(支出)		項目	予算額
歳入(収入)		支払基金交付金	3億43万円	歳出(支出)		保険給付費	10億8,938万円
		国庫支出金	2億8,893万円			地域支援事業費	5,430万円
		保険料	2億1,797万円			総務費	5,357万円
		繰入金	2億1,559万円			その他	124万円
		県支出金	1億7,536万円				
		その他	21万円				
		計	11億9,849万円			計	11億9,849万円

■後期高齢者医療特別会計

歳入(収入)		項目	予算額	歳出(支出)		項目	予算額
歳入(収入)		後期高齢者医療保険料	1億581万円	歳出(支出)		後期高齢者医療広域連合納付金	1億4,562万円
		繰入金	4,377万円			総務費	397万円
		その他	18万円			その他	17万円
		計	1億4,976万円			計	1億4,976万円

上下水道事業

■上水道事業会計(収益的収支)

収入		項目	予算額	支出		項目	予算額
収入		営業収益	1億361万円	支出		営業費用	2億2,270万円
		営業外収益	1億2,878万円			営業外費用	716万円
		特別利益	0万円			その他	55万円
		計	2億3,239万円			計	2億3,041万円

■上水道事業会計(資本的収支)

収入		項目	予算額	支出		項目	予算額
収入		国庫補助金	547万円	支出		建設改良費	2,745万円
		他会計負担金	200万円			企業債償還金	4,446万円
		計	747万円			計	7,191万円

■下水道事業会計(収益的収支)






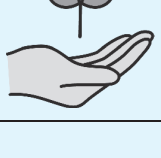
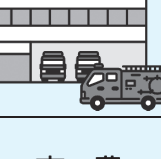

収入		項目	予算額	支出		項目	予算額
収入		営業収益	6,996万円	支出		営業費用	3億1,662万円
		営業外収益	3億1,247万円			営業外費用	1,831万円
		特別利益	0万円			その他	110万円
		計	3億8,243万円			計	3億3,603万円

■下水道事業会計(資本的収支)

収入		項目	予算額	支出		項目	予算額
収入		企業債	3,600万円	支出		建設改良費	1,402万円
		受益者負担金及び分担金	215万円			企業債償還金	1億2,250万円
						固定資産購入費	279万円
		計	3,815万円			計	1億3,931万円

各事業会計における資本的収支の不足額については、損益勘定留保資金等で補てんします。

令和8年度の主な事業

科目	事業内容	予算額
 民生費	<社会福祉事業> 国民健康保険特別会計繰出金、介護保険特別会計繰出金	2億9,519万円
	<障がい者支援事業> 介護支援、施設入所支援、生活支援、相談支援等	2億5,914万円
	<こども園保育部運営事業> こども園保育部の管理・運営、こども誰でも通園制度対応保育等	1億6,265万円
	<後期高齢者等医療事業> 広域連合負担金、特別会計繰出金	1億5,181万円
 総務費	<情報化推進事業> IP告知端末および地デジ再送信システム等維持管理等	1億1,937万円
	<公共交通対策事業> 交通の利便性確保のための運送業者への運行等補助金等	4,708万円
	<埴町第六次長期総合計画(後期)策定事業> 埴町第六次長期総合計画および第三期埴町人口ビジョン・地方版総合戦略の策定	880万円
 土木費	<道路新設改良事業> 松岡棚倉線、北野松岡線、埴若宮線、湯遊ランド線ほか	2億8,062万円
	<道路維持事業> 町道舗装補修工事等	1億5,494万円
	<公共下水道整備事業> 下水道事業補助金(公共下水道施設)	1億5,000万円
 教育費	<こども園・幼稚園管理事業> こども園床修繕工事ほか施設維持管理等	1億7,679万円
	<教育振興事業(小学校)> 通学費支援、GIGAスクール関連事業等	8,334万円
	<教育振興事業(中学校)> 通学費支援、GIGAスクール関連事業、異文化体験、語学指導等	5,185万円
 衛生費	<清掃事業> 東白衛生組合負担金	2億4,041万円
	<上水道事業> 上水道事業補助金	8,600万円
	<予防接種事業> 一般(乳幼児含む)予防接種、高齢者予防接種等事業	3,484万円
 農林水産業費	<森林環境譲与税事業> 木工教室、基金積立等	8,117万円
	<農業集落排水処理事業> 下水道事業補助金(農業集落排水処理施設)	7,000万円
	<林業振興事業> ふくしま森林再生事業(放射性物質対策、森林整備)	4,648万円
 消防費	<常備消防事業> 白河広域市町村圏整備組合負担金等	1億7,268万円
	<非常備消防事業> 消防団員報酬等地域消防活動等事業	3,152万円
	<消防施設等整備事業> 小型動力ポンプ更新、消防施設・設備等維持管理	1,393万円
 商工費	<湯遊ランドはなわ施設管理事業> 指定管理業務委託、施設維持管理等	5,755万円
	<観光事業> 埴町観光協会補助金、観光資源整備事業補助金等	4,256万円
	<商工業振興事業> 地域商工振興活動事業補助金、地域活性化起業人制度活用事業等	1,382万円

埧町移住定住就業者家賃補助金

町では、移住・定住の促進、町内企業の人手不足を解消することを目指す。令和8年度から、一度町を離れて戻ってこられた方(Uターン)や、新しく町内に移住された方(Iターン)で、町内の企業に就職または起業された方の家賃を補助します。

補助金額

月額の家賃から住宅手当受給額に相当する額を除いた額の2分の1以内(千円未満の端数は切り捨て)

- 世帯 上限3万円/月
- 単身 上限2万円/月
- ※最大36カ月分(3年間)を補助します。

補助対象となる方

- 次の全てに該当する方が対象となります。
- ① 町内の賃貸住宅(町営住宅などを除く)に住居地を定め、住民登録をされている方
 - ② 申請時に原則40歳未満の方
 - ③ UターンまたはIターンで、町内の事業所などに正社員として勤務、または町内で起業

埧町水郡線団体利用促進事業補助金

公共的な活動での「運賃」を全額補助します！

町では、大切な地域の足である水郡線を守り、利用を促進するとともに、町民の皆さんのマイレール(地元の鉄道。地元での取り組みから鉄道を支えること)意識を醸成することを目的に、令和8年度から、公共的な活動で水郡線を利用する際の運賃を補助します。行政区の活動や学校行事など、ぜひご利用ください。

補助対象活動

- 1 2名以上で水郡線を利用して行う次のいずれかに該当する活動などに対し、利用区間の運賃全額を補助します。
- ただし、他の同様の補助金などの交付を受けている場合は、その額を除きます。
- ① 町が主催、共催または後援する活動
- ② はなわこども園、笹原幼稚園、埧小学校、笹原小学校または埧中学校が行う学校行事など
- ③ 行政区が行う教育的活動または文化的活動など
- ④ その他町長が公共的として認められる活動

補助対象となる方
次のいずれかに該当する方が対象となります。

- ① 町に住民登録をされている方
- ② 町内に通勤または通学されている方

※補助金を受けるためには事前の申請が必要です。補助要件や申請手続きなど詳細な内容についてはお問い合わせください。

申請および問い合わせ先

まち振興課 地域づくり係
☎(43)2112



町職員人事異動

退職

3月31日付け 氏名下の()内は旧所属
金澤慶子(はなわこども園保育部専門主任保育士)

異動

4月1日付け 氏名下の()内は旧所属
町民課長 緑川 守(総務課付 東白衛生組合派遣・事務局長)▼会計管理者 菊池和弘(学校教育課長兼学校給食センター所長)▼農林推進課長・農業委員会事務局長(併) 金田一徳(農林推進課長)▼学校教育課長兼こども家庭センター長 藤田 智(はなわこども園長)▼生涯学習

課長補佐相当職

農林推進課長補佐兼農政係長 寺内昌司(総務課副主幹兼総務係長)▼まち振興課長補佐兼商工観光係長 鈴木慎也(生活環境課長補佐兼施設係長)▼生活環境課長補佐兼生活安全係長 藤田和成(生活環境課副主幹兼生活安全係長)▼生活環境課・上下水道事業主幹兼施設係長 大越伸房(農林推進課長補佐兼農政係長)▼学校教育課長補佐兼こども家庭支援室長 白石宗光(まち振興課長補佐兼商工観光係長)▼学校教育課主幹兼保健師 寺内仁美(健康福祉課長補佐)▼学校給食センター所長 吉成美和(学校教育課こども支援室長)▼はなわこども園保育部主幹保育士 八幡昌江(はなわこども園副園長兼こども園管理係長)▼はなわこども園保育部主幹保育士 小室由紀(はなわこども園幼稚部主幹教諭)

係長相当職

総務課副主幹兼総務係長・選挙管理委員会書記(併) 割員直輝(まち整備課副主幹兼まち管理係長)▼総務課副主幹兼企画情報係長 羽田友哉(健康福祉課副主幹兼健康推進係長)▼総務課副主幹兼町民支援係長 松本浩和(農林推進課

4月1日から機構改革が行われます

- 総務課に「町民支援係」を新設
総務課に「町民支援係」が新設され、これまで総務課総務係・まち振興課地域づくり係・生活環境課生活安全係が行ってきた事務の一部を担当します。
- 農林推進課に「農林係」を新設
農林推進課の「林政係」と「農地林務係」が統合。「農林係」が新設されます。
- 学校教育課に「こども家庭センター」を新設。
「こども支援室」が「こども家庭支援室」に名称変更
「こども家庭センター」に「こども家庭支援室」を配置し、これまで同室が行ってきた業務に加え、健康福祉課の事務のうちこどもに関する事務が移管されます。

主査相当職

総務課主査 八重嶋宏之(総務課付 ぶくしま自治研修センター(派遣))▼監査委員専門主任書記・議会事務局書記(併) ▼藤元孝典(生涯学習課主査)▼学校教育課主査 高橋美貴子(はなわこども園幼稚部専門主任教諭)▼学校教育課主査 松本静香(生涯学習課主任主事)▼生涯学習課主査 小口 愛(はなわこども園主査)

主事相当職

総務課主任主事 片野里香(健康福祉課主任主事)▼総務課主任主事 片野優希(生活環境課主任主事)▼町民課主任主事 菊地夏希(まち振興課主事)▼健

他団体への派遣

4月1日付け 氏名下の()内は旧所属
康福祉課主任主事 益子真理(町民課主任主事)▼学校教育課主任主事 江面政嗣(町民課主任主事)▼学校教育課主事 金澤翔太(健康福祉課主事)▼はなわこども園幼稚部主任教諭 藤元果歩(はなわこども園主任保育士)

再任用

4月1日付け
まち整備課専門員 白石憲男▼生活環境課専門員 藤田淳一▼総務課専門員 齊藤典子

定年引き上げに伴う異動(役職定年)

4月1日付け 氏名下の()内は旧所属
生涯学習課主任主査 松本崇司(会計管理者)▼農業委員会主任主査 渋谷孝弘(農業委員会事務局局長)

新採用 (4月1日付け)



総務課主事 渡邊ゆり奈
生活環境課主事 下重龍之亮

〈利用目的〉

最も多い利用は、病院や歯医者など、医療機関を受診した後にスーパーなどで買い物をして帰宅するケースが大半を占めました。その他の利用では、役場や金融機関での用務、理・美容室への来店なども少数ながら見られました。

このように、通院やスーパーなどでの買い物など、日常生活に直結した利用が多く確認され、交通手段を持たない利用者の皆さんの生活を支える役割を果たしました。また、安心して外出できる移動手段となったことで、理・美容室など外出機会の促進にもつながりました。



○乗降場所別利用割合(乗降共に同じ種類の場所・令和8年2月末時点)

店舗(スーパー等)	医療機関	駅・バス停	役場等	理・美容室	金融機関	その他
42.7%	39.3%	5.6%	3.8%	3.4%	2.8%	2.4%

〈利用者の声〉

自宅前まで送迎してくれるのがありがたい。

とても便利。移動手段がない家庭には大変助かる。

現在は無料で利用できているが、有料になっても継続してほしい。

病院の帰りなど、バスの運行がない時間帯でも安心して帰ることができる。

これまで通院のために送迎してくれていた家族も助かっていると言っていた。

〈事業収支〉(令和8年2月末時点)

■支出合計 3,135,865 円(予算額:4,000千円)

〈内訳〉

- ・文書送付費(デマンド交通の案内や登録証の送付) 62,534円
- ・消耗品費 (デマンド交通使用車用) 2,397円
- ・人件費 (デマンド交通予約受付および運転業務) 2,839,939円
- ・ガソリン代(デマンド交通使用車用) 230,995円

〈検証結果〉

令和7年度は、昨年度(令和6年度)からさらに対象地区を拡張してデマンド交通実証運行を実施しました。

その結果、通院や買い物など生活に直結した利用が多く見られ、移動手段を持たない皆さんの生活を支える有効な手段であることが確認できました。

〈デマンド交通実証運行は、令和8年度も継続しています〉

令和7年度の実証運行で得られた成果やデータをもとにさらなる改善を図り、令和8年度もデマンド交通実証運行を4月1日から継続しています。今後も、将来の本格運行を見据えた、より利用しやすい形態での運行を目指していきます。ぜひ登録のうえご利用ください。

■問い合わせ先
 埴町地域公共交通
 活性化協議会事務局
 まち振興課 地域づくり係
 ☎ 43-2112



埴町シルバー人材センターの皆さんとデマンド交通使用軽自動車

埴町では、車を運転しない・できない、バスなどの公共交通機関が利用しにくい町民の皆さんの生活をサポートするため、原則60歳以上の方を対象に軽自動車(町公用車)を使用して自宅から目的地まで送迎する小規模需要対応交通(デマンド交通)の実証運行を、令和7年度では、昨年度(令和6年度)に行った田代区を皮切りに、山間部12行政区(田野作・山形・那倉・木野反・湯岐・折籠・片貝・矢塚・大蔵・東河内1(一部)・東河内2・真名畑)を段階的に拡張して実施しました。その実績について報告します。

デマンド交通実証運行実施内容

- 運行期間 令和7年4月25日～令和8年3月31日
- 運行日 月～金曜日(平日週5日)
※お盆・年末年始を除く
- 運行区間 自宅⇄大字埴地内
(埴厚生病院・磐城埴駅・町役場・埴郵便局・商店街・道の駅はなわなど)
※町外は利用不可
- 運行時間 午前8時～午後3時
- 運行回数 1日につき1台2便
- 運行車両 軽自動車2～3台(乗車定員:1台3名)
全て町公用車
- 運行形態 運転手:埴町シルバー人材センター
- 運賃 無料
- 利用方法 事前登録をされた方のみ利用可能。
また、乗車する際は事前予約が必要
(利用日の前日(平日)午後3時まで)
予約先:埴町シルバー人材センター

〈運行実績〉(令和8年2月末時点)

- 利用対象者数 681人
- 利用登録者数 120人
- 利用実人数 48人
- 延べ利用者数 499人
- 運行対象日数 200日
- 運行日数 160日

○行政区別利用割合

行政区	対象者数	登録者数	利用実人数	利用延人数	利用割合(%)
田代	52人	38人	13人	171人	34.3
那倉	108人	28人	12人	100人	20.1
片貝	93人	14人	9人	87人	17.4
湯岐	71人	7人	4人	53人	10.6
矢塚	36人	6人	3人	38人	7.6
木野反	40人	9人	3人	30人	6.0
折籠	35人	4人	3人	19人	3.8
東河内1(※)・2	39人	2人	1人	1人	0.2
大蔵	54人	7人	0人	0人	0.0
山形	35人	3人	0人	0人	0.0
真名畑	108人	2人	0人	0人	0.0
田野作	10人	0人	0人	0人	0.0
計	681人	120人	48人	499人	

(※)東河内1 対象地域:字秋葉下・上台・出戸



祝 卒業

3月13日(金)
埴中学校
卒業証書授与式(10歳)

3月23日(月)
埴・笹原小学校
卒業証書授与式
(埴小 11歳上段、笹原小 11歳下段)





パラグアイ国旗は表と裏でデザインが異なることを学びました



フィリピンのバンブーダンスにチャレンジしました

はなわ探検隊 第9回活動 最終活動 国際理解出前講座・閉講式



マナビイはなわ

生涯学習だより 4月号

3月7日(土)、はなわ探検隊第9回活動「国際理解出前講座・閉講式」を埴町公民館で行い、隊員45名と高校生ボランティア5名が参加しました。

東ティモールなどに派遣されたことがある青年海外協力隊のOBなどが講師を務め、O×クイズやゲームなどを通して交流しました。

また、講師たちが派遣された国の文化を紹介するコーナーでは、民族衣装や国旗、現地で飲まれているお茶などを実際に体験しながら、外国の文化への理解を深めました。

活動の後、閉講式を行い藤成寛味教育長が隊員を代表して6年生児童全員に修了証を授与しました。また、高校生ボランティアの表彰も行い、今年度の活動を締めくくりました。

■問い合わせ先
生涯学習課
☎43-2644 FAX43-4433
✉k-sg@town.hanawa.fukushima.jp
埴町公民館 ☎43-0320

メールアドレス
QRコード

健康推進だより 128

■問い合わせ先

健康福祉課 健康推進係 ☎43-2115

健診希望調査を実施します

健診希望調査について 忘れずにお申し込みください

- ・秋の総合健診は、一日に実施できる人数が150人程度と限られています。
- ・受診予定人数をできるだけ正確に把握したいため、令和7年度から、希望調査書(申込書)の項目に特定健診(国保の40歳から74歳まで)・健康診査(75歳以上)・肝炎ウイルス検査を追加しました。
- ・「受ける」または「受けない」に必ず○をつけて提出してください。今回の希望調査書(申込書)をもとに健診前に書類などを郵送します。

※健診がスムーズに実施できるようにご協力をお願いします。

申し込み方法

- 申込締切日 4月20日(月)まで
- ① 同封の書類で受けられる健診(検診)を確認する。
- ② 「令和8年度健診希望調査書」に記入する。
- ③ 世帯全員分を返信用封筒に入れ、投函する。(役場窓口を持参も可)



「令和8年度健診希望調査書」を世帯主あてに郵送しています。同封の書類を確認しながら、希望する健診(検診)をお申し込みください。

倉本晶夫作品展 開催中

～あぶくま高原美術館再オープン～

あぶくま高原美術館では、展示作品を入れ替え、4月から再オープンしています。

1階では、倉本晶夫さん(那須塩原市)の作品展「なごみの風景part2」を、4月19日(日)まで開催中です。各地で撮影した風景写真をパソコンで画像処理し、絵画風にした作品を多数展示しています。

2階展示室には、埴町出身の書家・鈴木清水先生の書や同じく埴町出身の画家・杉三郎先生の絵画、漫画家・富永一朗先生の漫画原画作品を展示しています。

あぶくま高原美術館では、今年度も町内外の芸術家の作品を多数展示します。全館無料です。ぜひお越しください。

あぶくま高原美術館 ☎42-2510

- 開館時間 午前10時～午後4時
- 休館日 月・火曜日(祝日・休日の場合は開館し、水曜日を休館します)



倉本さんの作品「埴町風呂山公園」

あぶくま高原美術館 作品展開催一覧(4～8月)

えがすきくらぶ絵画展	4月22日(水)～5月17日(日)
緑川貞二作品展	5月20日(水)～6月7日(日)
第34回清水書道会展	6月10日(水)～6月21日(日)
榎榮子絵画展	6月24日(水)～7月12日(日)
酒井なみ写真展	7月15日(水)～8月11日(火)

新刊案内



「図解 豊臣秀長」
豊臣兄弟のことがみるみるわかる本

ほんごう かずと
本郷 和人 / 監修
興陽館

- 内容
いま話題の豊臣秀長のことを、図解を交えて分かりやすく説明! 戦国史が前よりずっと面白いものを感じるようになる一冊です。

図書館からのお知らせ

4月のテーマ



「ステラとカモメとプラスチック
うみべのおそうじパーティー」

ジョージナ・ステイブンス / 作
イジー・バートン / 絵
いとう のぶこ / 訳
岩崎書店

●ものがたり

ステラの仲良しのカモメのミュウちゃんが、プラスチックを飲みこんでしまい入院することに。心配したステラの小さな行動がやがて多くの人や企業を巻き込んで、大きな変化を生み出すことになり…。

【4月の図書館の開館・休館情報】

- 開館時間 火曜日～土曜日・・・午前10時～午後7時
日曜日・祝日・・・午前10時～午後5時
- 休館日 6日(月)、13日(月)、20日(月)、27日(月) 30日(木)

SDGSの本
図書館では毎月テーマを決め、そのテーマに関する本を集めたコーナーを設けています。今回は、その中から一冊の本を紹介いたします。なお、読みたい本が貸し出し中の場合は予約もできます。

自衛官募集のお知らせ

自衛隊福島地方協力本部 白河地域事務所



募集種目	資格	受付期間	試験期日	合格発表
医科・歯科幹部	医師・歯科医師の免許取得者	【第1回】 5月21日(木)まで	【第1回】 6月19日(金)	【第1回】 7月23日(木)
キャリア採用幹部	大卒以上の者で、応募資格に定められた学部・専攻学科などを卒業後、2年以上の業務経験のある者	【第1回】 5月15日(金)まで	【第1回】 陸：6月8日(月) 海：6月12日(金) または15日(月) 空：6月15日(月)	
技術曹	20歳以上の者で国家免許資格取得者など	【第1回】 5月15日(金)まで	【第1回】 陸：6月8日(月)・9日(火) 海：6月12日(金) または15日(月) 空：6月15日(月)	
一般曹候補者	18歳以上33歳未満の者(32歳の者は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない者)	【第1回】 5月7日(木)まで	【第1回】 1次 5月16日(土)～24日(日) ※いずれか1日	【第1回】 1次 6月4日(木)

申し込みおよび問い合わせ先

自衛隊福島地方協力本部 白河地域事務所
☎0248-24-0372

申し込みおよび詳細については
右記の自衛隊ホームページを
ご覧ください



お悔やみ申し上げます

2月16日から3月15日までの届け出

亡くなられた方	年齢	住所
岩崎 充興 さん	75歳	八幡
岡崎昭太郎 さん	92歳	片貝
白石 みち さん	73歳	川上
片野 三郎 さん	88歳	山形
井坂甲子廣 さん	77歳	植田
江面 芳子 さん	89歳	上町
深谷 正 さん	85歳	桜木町
金澤 春男 さん	74歳	植田
江口 玉子 さん	98歳	栄町

※この欄に掲載を希望されない方は、届け出の際に窓口へ申し出てください。

※令和8年2月号に掲載した12月16日から1月15日までの届け出分のお悔やみについて、掲載漏れがありました。関係者の皆さまをはじめ読者の皆さまにご迷惑をおかけしましたこととお詫びいたしますとともに、ここに下記のとおり掲載いたします。

近藤 定 さん 80歳 赤坂

お手続きはお済みですか？

第12回特別弔慰金の請求受付について 健康福祉課 福祉係

■支給対象者

戦没者などの死亡当時のご遺族で、令和7年4月1日(基準日)において、「恩給法による公務扶助料等」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」などを受け取る方(戦没者などの妻や父母など)がいない場合に、次の順番による先順位のご遺族お一人に支給されます。

- 令和7年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した方
- 戦没者などの子
- 戦没者などの①父母②孫③祖父母④兄弟姉妹
※戦没者の死亡時に生計関係などの要件を満たしているかどうかにより順番が入

れ替わります。

- 前記1から3以外の戦没者などの三親等以内の親族(甥、姪など)
※戦没者の死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた方に限ります。

■支給内容

額面27万5千円、5年償還の記名国債

■請求期間

令和7年4月1日～令和10年3月31日
※この期間を過ぎると請求できなくなりますのでご注意ください。

■請求窓口および問い合わせ先

健康福祉課 福祉係
☎43-2115

埴町お出かけタクシー 利用券のご案内

健康福祉課 高齢者支援係

町では、高齢者の皆さんの外出を応援し、経済的負担を減らすため、「埴町お出かけタクシー利用券(以下「利用券」)」を交付しています。

■対象者

町に住所があり、現在ご自宅にお住まいの方で、下記のいずれかに該当する方。(※入院や施設に入所されている方は対象外です)

- ・80歳以上の方
- ・70歳から79歳までの方で、自動車運転免許証(二輪運転免許証を除く)を持っていない方または返納された方

■助成内容

1枚500円分の利用券を交付します。交付枚数は、申請月と世帯区分によって変わります。

- ・一人暮らしの方は1カ月当たり9枚
 - ・家族などと同居している方は1カ月当たり6枚
- ※月の使用枚数に制限はありません。なくなり次第終了となります。

■利用区間

乗車場所または降車場所が町内に限ります。

■新たに申請される方

健康福祉課 高齢者支援係(本庁舎1階5番窓口)で随時、申請を受け付けています。必ず身分証明書(マイナンバーカードなど)をご持参ください。

■問い合わせ先

健康福祉課 高齢者支援係
☎43-2227

令和8年度 埴町お出かけタクシー利用券

助成額 500円



身体障がい者などのための 自動車税減免のお知らせ

県南地方振興局 県税部 課税課

身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳などの交付を受けている方のために使用される自動車で、4月1日現在で一定の要件に該当する場合は、申請により自動車税が減免されますので、4月1日(水)から納期限(6月1日(月))までの間に減免申請手続きをお願いします。

なお、減免となる障がいの範囲、申請手続きなど詳細については、ホームページをご覧になるか、下記までお問い合わせください。



福島県総務部
税務課ホームページ



■問い合わせ先

県南地方振興局 県税部 課税課
(白河市昭和町269)
☎0248-23-1519

写真家「野口勝宏さん」 作品展を開催します

埴町観光協会

4月1日から行われているふくしまDC(デスティネーションキャンペーン)の特別企画として、写真家・野口勝宏さんによる「福島の花」、「埴町の花の観光名所」作品のパネル展示、映像作品の放映をします。ぜひご覧ください。

■日時(毎週月曜日休館日)

4月11日(土)～5月10日(日)
午前9時～午後5時

■会場

埴町コミュニティプラザ
(埴町大字埴字宮田町1-4)

■問い合わせ先

埴町観光協会
☎43-3400



情くらしの 報の

◆埴町役場の電話番号(代表)

TEL 0247-43-2111

FAX 0247-43-2116

◆町のホームページアドレス

<https://www.town.hanawa.fukushima.jp/>

◆町のメールアドレス

soumu@town.hanawa.fukushima.jp

※ご意見・ご要望のある方はご利用ください。

【各課などの直通電話番号】

総務課	43-2111
町民課	43-2113
	43-2114
健康福祉課	43-2115
(高齢者支援係)	43-2227
地域包括支援センター	43-2224
農林推進課	43-2118
まち振興課	43-2112
まち整備課	43-2117
生活環境課	43-2148
会計室	43-2149
議会事務局	43-2150
農業委員会	43-2119
学校教育課	43-4050
生涯学習課	43-2644
公民館	43-0320
あぶくま高原美術館	42-2510
図書館	43-0808
学校給食センター	43-0188
はなわこども園	57-8700
笹原幼稚園	43-0601
東白衛生組合	43-0378

入札情報



県内企業 求人情報





宮田町長と藤成教育長にポスターと折り紙を渡しました

地域の方たちに感謝を伝えました

3月5日(木)、埴小学校6年生が、町への感謝を伝えるプロジェクトを行いました。これは、卒業を前に「お世話になった町に何かできないか」と、児童たち自身が企画したものです。役場庁舎「はなわホール」での出発式で、児童代表が宮田秀利町長と藤成寛味教育長に、自作のポスターや折り紙を贈呈した後、商店街などでポスターを配布し、ゴミ拾いを行いました。地域住民の皆さんからは、「中学校でも頑張ってるね」と、温かい励ましの声が寄せられました。



温かい励ましの言葉をいただきました(埴郵便局)



地域の皆さんに感謝を伝えました(磐城埴駅)



埴町の町並みを昔と今の写真で比べました

出前講座 広報で見る埴の今と昔

3月4日(水)、笹原小学校3・4年生を対象に、出前講座「広報紙から見た町の歴史」が行われました。まち振興課職員が講師となり、「広報はなわ」の昔と今の写真や記事を比較しながら、町の人口の移り変わりや町並みの変化について児童たちと一緒に考えました。また、授業の後半では「30年後の埴町がどうなっていてほしいか」について自由な発想で話し合いが行われ、児童たちが自分たちの住む町の将来について考えるいい機会となりました。



皆さんで花植えを行いました

駅ピカプロジェクト

3月17日(火)、磐城埴駅で、東日本旅客鉄道株式会社(JR東日本)水戸支社水郡線統括センター主催の「駅ピカプロジェクト」が行われました。これは、4月から始まった「ふくしまDC(デスティネーションキャンペーン)の機運醸成、全国からいらっしゃるお客さまへのおもてなしのために行われました。JR東日本水戸支社社員、まち振興課職員、観光協会職員約10人が、駅舎、ホーム、待合室などの清掃のほか、駅に飾るプランターへの花植えを行いました。



受章された安齋さん(中央)

安齋 保さん 叙勲「瑞宝双光章」受章

3月5日(木)、役場庁舎応接室で、安齋保さん(川上)の「瑞宝双光章」叙勲伝達式が行われました。安齋さんは、昭和36年に福島大学を卒業後、同年、鮫川村立富田小学校に採用され、猪苗代町立月輪小学校教頭、矢祭町立下関河内小学校教頭などを経て、平成元年に高城小学校長に着任。緑の少年団の結成、スポーツ少年団の育成などに尽力され、平成10年の定年退職まで長年に渡り、教育行政の発展に多大な貢献をされました。



宮田町長から感謝状を受け取る渡邊さん(右)

一年間ありがとうございました

3月19日(木)、埴農村勤労福祉会館で、令和7年度埴町行政区長会が行われました。宮田秀利町長から行政区長43名の皆さんに感謝状が贈呈され、代表して、区長連合会長の渡邊松吉さん(矢塚区長)が受け取りました。行政区長の皆さんには、町と地域をつなぐ役割を一年間務めていただきました。ありがとうございました。

お世話になった感謝を伝えました

2月20日(金)、埴小学校で、「6年生を見送る会」が行われました。はじめに実行委員長(5年生)が、「6年生には掃除や鼓笛など、さまざまな場面でお世話になりました。その感謝を伝えましょう」と、あいさつを述べました。その後、児童たちは、異学年交流の「はなまる班(清掃班)」に分かれて各教室で活動。5年生が司会進行を務める中、「椅子取りゲーム」や「新聞じゃんけん」などのレクリエーションが行われ、6年生との交流を楽しみました。



レクリエーションでは、各教室が盛り上がりました



各教室で開会式が行われました



さまざまなゲームを行い、交流しました

埜放課後児童クラブの活動

〈火災避難訓練〉

2月18日(水)、埜放課後児童クラブで、利用児童および支援員など65名が参加し、近隣住宅から火災が発生したことを想定した避難訓練を実施しました。

教室や園庭で活動中の児童たちが、支援員の掛け声や警報音で火災を知り、園庭の安全な場所へ一次避難、そして河川敷歩道への二次避難を速やかに行いました。訓練後は、学校教育課長が、次回に向けてさらに改善すべきことについて講評しました。

また今回は、日本工機株式会社の皆様のご協力のもと、防犯機器「ネットランチャー」の実演が行われ、指導員が使い方を学び、児童たちはその様子を見学しました。



はなまるはうす 卒業セレモニー

3月4日(水)、利用児の小学校卒業と各学年修了をお祝いする会が開かれました。
 はじめに、小学校を卒業する子どもたちに卒業証書授与を行い、卒業生はみんなの前で証書を受け取り、一人一人抱負や児童たちへメッセージを発表しました。その後は体を動かすゲームを行い、学年を問わずみんなで協力して取り組み、大盛り上がりでした。
 そして夕食は、お楽しみ希望献立バイキング。唐揚げや大葉のはさみ揚げなど、子どもたちは好きなおかずを好きなだけ食べて、楽しい会になりました。



はなまるはうす X (旧Twitter) はなまるはうす インスタグラム はなまるはうす フェイスブック

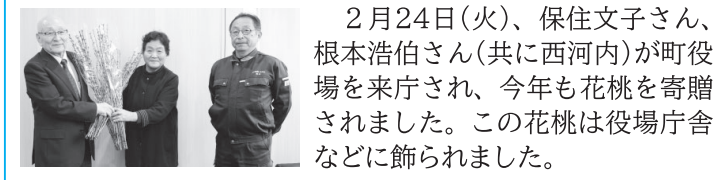
こんにちは赤ちゃん

2月16日から3月15日までの届け出
 出生児名 父・母 月/日 住所
 大越 凜空 幸哉・清香 2/25 台宿

※先月号(3月号)8頁に掲載した記事に誤りがありました。関係者の皆さまをはじめ読者の皆さまにご迷惑をおかけしたことをお詫びいたしますとともに、ここに下記のとおり訂正いたします。

(誤) 埜町では初めての女性農業委員です。
 ↓
 (正) 埜町では平成5年以来の女性農業委員です。

心温まる善意に感謝 (2・3月)



2月24日(火)、保住文子さん、根本浩伯さん(共に西河内)が町役場を来庁され、今年も花桃を寄贈されました。この花桃は役場庁舎などに飾られました。

■寄付された方 株式会社楠山設計 様(宮城県仙台市)
 ■寄付された日 3月6日(金)
 ■寄付金額 500,000円
 ■目的 埜町まち・ひと・しごと創生推進計画内事業への活用(互いが支え合い、安心して暮らせるまちをつくる事業)

埜町結婚御祝金

埜町で新生活を始めるお二人を応援します！

町では、新しい家庭を築き、町での生活をスタートする皆さんを応援するため、ご結婚された方に「埜町結婚御祝金」を給付しています。

- 金額
1組につき一律10万円
- 要件
①町に住所を有し、居住していて、今後も定住する意思がある方
②過去にこの御祝金を受けたことがない方
- 申請方法
申請用紙と必要書類(戸籍謄本・住民票謄本)を併せて提出してください。
なお提出期限は、婚姻届が受理された日から起算して1年以内です。
- 問い合わせ先
まち振興課 地域づくり係
☎43-2112



3月25日(水)、埜町結婚御祝金贈呈式が役場庁舎2階応接室で行われました。式では、該当の4組の夫婦の皆さんのうち当日出席された3組の夫婦の皆さんに、宮田秀利町長から結婚御祝金とアレンジメントフラワー、フラワーボックス、安産お守りが贈呈されました。皆さん、おめでとうございます。

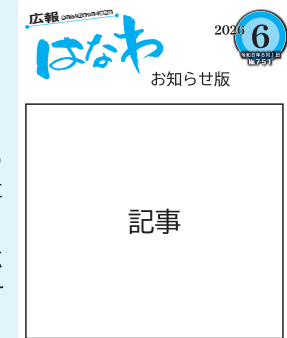
- 贈呈された皆さん
- 割貝祐介さん・花梨さん(板庭)
 - 小野颯太さん・朝香さん(台宿)
 - 石井 仁さん・優希菜さん(桜木町)
 - 寺内信也さん・ルミさん(伊香)



町の事業を分かりやすくお伝えすることを目的とした
広報はなわの見直しについて

「通常版」と「お知らせ版」を交互に発行します
 「広報はなわ」に発行については、令和8年6月号から誌面の見直しを行います。
 奇数月発行分は、これまでどおりの「通常版」を、偶数月発行分は、町が現在進めている具体的な事業について、その「計画」「実行中の様子」「完成(完了)」のステップなどを記事とする「お知らせ版」とし、毎月交互に発行します。
 なお、誌面が見直されても、町民の皆さんへの大切なお知らせや、必要なお知らせは、これまでどおり掲載してまいります。
 皆さんのご理解とご協力をお願いします
 今回の見直しで、「町がどのような事業を行っているのか」を町民の皆さんに分かりやすくお伝えし、理解していただくことで、町民の皆さんと一緒に町の未来について考えていくきっかけになればと願っています。
 新しい広報誌づくりに、何卒ご理解とご協力をお願いします。

- 通常版(16~24頁(予定)、カラーまたは2色刷り)
○内容 ・特集、お知らせ、行事、イベントなど(これまでどおりの内容)
- お知らせ版(8~12頁(予定)、2色刷り)
○内容 ・各課等からの事業紹介、お知らせ・健康推進だより、図書館情報・こんにちは赤ちゃん・お悔み申し上げます・町の人口、町税等納期限、休日当番医、各課等電話番号など
※各課等が取り組んでいる事業などを紹介
※お知らせ記事に特化するため、行事やイベントは掲載しません
- お知らせ版のイメージ
※表紙は、通常版の写真はなく、記事が掲載されます。誌面は、必要に応じて写真が入ります
- 問い合わせ先
まち振興課 地域づくり係 ☎43-2112



3月18日(水)
はなわこども園幼稚園
修了証書授与式

3月25日(水)
はなわこども園保育部
修了式



3月18日(水)
笹原幼稚園
修了証書授与式



休日の当番医

4月12日(日)	つちやクリニック ☎43-2250	5月3日(日・祝)	深谷クリニック ☎33-3223
4月19日(日)	東館診療所 ☎46-2312	5月4日(月・祝)	車田病院 ☎43-1019
4月26日(日)	和田医院 ☎33-2012	5月5日(火・祝)	おひら整形外科クリニック ☎33-9468
4月29日(水・祝)	大木医院 ☎33-2424	5月6日(水・振)	埴厚生病院 ☎43-1145

■町の人口 7,593人(4月1日現在)
男性3,766人(-7名) 世帯数3,283(+6)
女性3,827人(-2名) ※()内は前月比
※広報はなわの「町の人口」は、住民基本台帳の人口、世帯数を掲載しています。

■今月の納税など
町県民税 随時
国民健康保険税 随時
後期高齢者医療保険料 随時
介護保険料 随時
納期限 4月30日(木)
■口座振替日は4月27日(月)です。

埴町のSNS



編集後記
■今月号の表紙は、笹原幼稚園の修了証書授与式です。子どもたちの立派に成長した姿を目の当たりにし、胸が熱くなりました。新たなステージでの活躍を心より応援しています。■笹原小学校で行われた出前講座「広報はなわで見る埴の今と昔」では、初めて教壇に立たせていただきました。子どもたちの元気な反応に、私自身もたくさんパワーをもらいました。■私が広報を担当するのは今月号が最後です。カメラ初心者で入学式の撮影に挑んだ日から、広報の全ページが私の大切な思い出となりました。写真を見るたび、皆さまとの温かい思い出が蘇ります。これまでお世話になった皆さま、本当にありがとうございました。(夏)

発行・編集 埴町役場 千96315492
印刷 佐藤印刷所 福島県東白川郡埴町大字埴字大町三丁目21番地
FAX(0247)431211
TEL(0247)431211